

平成20年11月4日

## 新潟県中越沖地震による柏崎刈羽原子力発電所への影響に関する 国際原子力機関（IAEA）の第2次フォローアップ調査について

新潟県中越沖地震による東京電力柏崎刈羽原子力発電所への影響に関しては、昨年8月及び本年1月の2度にわたり国際原子力機関（IAEA）のミッションが派遣されました。その後、第2次フォローアップ調査につき調整してきたところ、今般、以下のとおり調査団の日程等の概要がまとまりましたのでお知らせ致します。

### 1. 日程

平成20年12月1日（月）～12月5日（金）

（12月1日～3日、12月5日：当院関係者等との意見交換

12月4日：柏崎刈羽原子力発電所の調査、関係者からのヒアリング）

### 2. 場所

原子力安全・保安院（東京）及び東京電力（株）柏崎刈羽原子力発電所

### 3. ミッションメンバー

IAEA 原子力施設安全部 アントニオ・ゴドイ技術安全課長代行（団長）、  
その他、米、英、仏等から耐震分野などの専門家約10名を予定

### 4. 目的

新潟県中越沖地震による東京電力柏崎刈羽原子力発電所への影響に関し、昨年8月の調査、及び本年1月のフォローアップ調査に続く、第2次フォローアップ調査として、国際原子力機関（IAEA）が日本政府との議論や発電所の現場視察を行うことにより、これから得られる教訓を抽出・整理し、国際社会に発信・共有することを目的とする。

### 5. 具体的な検討項目（調整中）

- ・ 発電所の機器・建屋の点検など健全性の確認
- ・ 敷地周辺の活断層評価や基準地震動評価など耐震安全性の評価
- ・ 柏崎刈羽原子力発電所の現場視察

(本発表資料のお問い合わせ先)

原子力安全・保安院企画調整課国際室長 森田

担当者：名倉

電 話：03-3501-1511 (内線 4848)

03-3501-1087 (直通)